

平成21年度第11回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成21年 2月2日(火) 15:00~17:30
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 小会議室
- [参加者] 6名: 上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、
吉田祐子(患者)、高橋 慶行(県立中部病院)、
幸地 周(北部地区医師会)、仲宗根民男(沖縄県健康増進課成人保健班)、
蔵根 瑞枝(沖縄県健康増進課成人保健班)、
- [欠席者] 4名: 上原忠司(那覇市立病院外科)、長井 裕(琉大病院産婦人科)、
渡嘉敷通之(沖縄県保健体育課課長)、増田 昌人(琉大病院がんセンター)、
- [陪席者] 3名: 大浜博文(ソニー生命)、三木 雅貴(患者家族)
城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、第10回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. インターネットを利用できない人のための情報提供手段の構築について

事務担当城間より、インターネットを利用できない人のための情報提供手段として、ファミリーマート直営店(10店舗)に子宮がん検診チラシの掲示することが報告された。現在、サンエーにも依頼中であり、結果は次回の部会にて報告する事が伝えられた。

2. 協議会ホームページ内容の充実について

資料2に基づき、事務担当城間より協議会ホームページについて、4月を目途にリニューアルされることが報告された。今回より、医療従事者と患者さんが利用するページを分けて構成し、以前よりも情報の充実化やリンク先の増大、また目的の情報にたどり着きやすい導線にするため現在準備を進めている。さらに、陪席者大浜氏より、携帯電話専用サイトも作成する案や、吉田委員よりホームページ上で検診の予約空き状況も確認できれば尚、サイト利用者も検診受信者も増えるのではないかとの意見も挙げられた。

[協議事項]

1. リレーフォーライフ2010

3月13・14日に開催予定のリレーフォーライフについて陪席者大浜氏より説明がなされた。当日は子宮がんに関する講演会を行う以外にも、過去に行った講演会のDVD視聴コーナーを設置したり、がんに関する冊子の配布、更に来場した参加者に検診に関するアンケートを実施する事が承認された。アンケートについては、吉田委員を中心に作成されることが承認された。

2. 次年度がん検診キャンペーンPRについて（テーマ：大腸がんについて）

幸地副会長より次年度のがん検診キャンペーンPRについて、先ず一般企業でどれだけ検診率があるのか、また検診についての関心度がどの程度なのかを調査するため、事前アンケートを実施し、その上で今後の検診啓発に協力してもらえるよう様、依頼することが承認された。また、県医師会にも協力してもらえる様、働きかけるとの提案も挙げられた。アンケートについては、幸地委員を中心に作成されることが承認された。

3. 次年度事業計画について

今年度事業計画について、次年度も引き続き継続して行うもの、また実施済のものに関しては事業計画から省く様、精査が行われた。その中で、事業計画3「各拠点病院にてがん種毎の担当医一覧をホームページ掲載する」は掲載済となり、計画から省くこととなったが、それ以外は引き続き次年度も実施することで承認された。

4. その他

沖縄がん患者ゆんたく会幹事会の三木雅貴氏より、「がん対策市民協働プログラム：がんかわら版出前屋」のプロジェクトについて説明がなされた。このプロジェクトは島部・離島圏の方々にもがんに関する情報が多く存在する事を知っていただくことと同時に情報の共有化を目指し、尚且つがん予防・対策を考えるにはどうすればよいのか、興味を抱く方々のサポートすることを目的とし、2011年末には市民の声を集約し、代表となって行政に働きかける離島の地域リーダーを発掘することを目指し進みだしたプロジェクトである。このプロジェクトの趣旨が、地域への普及啓発活動であることから、今後は普及啓発部会でも活動に関する進捗状況の確認や医療に関する情報提供については協力する事が承認された。また、次回より三木雅貴氏を普及啓発部会委員（患者家族の立場）として委嘱することが承認された。

5. 次回の日程について

次回第11回普及啓発部会・・・3月2日（火）15時～小会議室（予定）